【学校通信】

平成 31 年 3 月 7 日

第 24 号

西中の風

継続と徹底

伊丹市立西中学校長

大西　規之

ご卒業おめでとうございます

３月８日（金）に第７０回卒業証書授与式が挙行されます。１７０名の卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。それぞれの胸には、様々な思い出が一杯だと思います。楽しかったこと、つらかったこと、一杯あったと思いますが、それも今はよき思い出です。３年生の皆さんはいつまでも伊丹市立西中学校の卒業生です。素晴らしい夢と希望を持って卒業してください。また、卒業後も西中学校を訪ねてきてください。ご多幸を祈念しております。

さて、卒業される３年生のみなさんとは、私は３年間一緒に西中学校で生活をしてきました。みなさんが入学してきたときは、本当に元気が良く、パワフルでエネルギッシュな学年でした。昨年の卒業式の答辞の中でも、みなさんの元気さに触れられており、「そのエネルギーには驚いた」と先輩から言ってもらった程です。しかしながら、１年生の内は、そのエネルギーをいい方向に活かせず、集団としての規律が守れずに、先生方から指導を受けることが多かったように思います。しかし、２年生、３年生と学年が上がるにつれて少しずつ成長が見られ、「西中生」らしくなっていきました。それは、先輩の姿を見て学んだところもあったでしょうし、後輩にいい見本を示さなければならないという自覚が生まれてきたこともあったのではないでしょうか。

特に３年生になってからは、授業への集中力が増し、見違えるようになりました。「受検（験）への心の準備をし出したのかな」「自分の進路について真剣に考え出したのかな」と、校内を巡回しながら廊下を掃除している時に、授業の様子を見て感じました。

一緒に行った九州への修学旅行。ここでも、集団行動の際に、先生方から指導を受ける場面を何度か見ましたが、長崎市内での班別活動、ペーロン競争、平和セレモニー、民泊、ほんなもん体験等、やるべき事はしっかりできていたように思いました。九州からの帰りの新幹線の中では、テスト勉強をし出す人も見られ、勉強への意識の高さも感じられました。学校に着き、体育館で私は皆さんに次のように話をしました。「みなさんには力がある。まだまだ出し惜しんでいる。本当は全国大会優勝レベルの力があるのに、市内大会優勝レベルの力しか出していない。次の大きな行事は体育大会と文化祭。これらの行事は修学旅行と違い、下級生が見ている。先輩としての姿を示してほしい」。

体育大会の活力にあふれる演技や競技、伝統を受け継ぐ文化祭での合唱は、修学旅行の時の私の言葉を忘れずに全力を出し切り、実行してくれました。私は行事のたびにうれしく思いました。

２学期の大きな２つの行事が終わった後は、いよいよ「進路」。思うように勉強が進まない人、志望校を決めかねて迷っている人、志望校は決まったが合格できるか不安でいる人など、心が不安定な人がいました。私は毎日校門に立ちながら、みなさん一人ひとりの表情をいつも見ていました。「大丈夫かな」と思う表情の人もいました。でも、いつも背中越しに「頑張れ」と心の中で叫んでいました。学年主任の濱中先生が「君たちと替わることはできないが、応援することはできる。それは学年の先生みんながそう思っている」といつも言われています。本当にその通りだなと思います。

校長室での面接練習。緊張しながら校長室に入って来ます。「志望理由は？」「最近のニュースは？」など、教頭先生と私が質問していきます。その受け答えや態度など、自分なりに本当によく練習してきているなと思いました。「おかげさまで合格しました」とお礼を言いに来てくれた人、「次頑張ります」と手紙をくれた人、結果はそれぞれでしたが、両者ともこれから頑張ってほしいと思います。

３月６日（水）の午後に体育館で３年生だけの「お別れ会」が開かれました。楽器の演奏、漫才（ショートコント）、クイズ、３年間の思い出のスライド等で楽しみました。最後に３年生の代表が、学年主任の濱中先生にお礼の言葉を言った後、花束を渡しました。それに対して濱中先生は「今日の卒業式の練習での式歌。本当に歌声が綺麗だった。本番も頑張ってほしい」と言われました。その時、「生徒と先生の絆ができているんだな」と、聞きながら思いました。

さあ、３年生のみなさん。いよいよ明日が卒業式です。みなさんにとって最後の大きな行事です。先輩からの伝統を見事に引き継ぎながら、後輩に範を示しつつ、堂々と式に臨んでください。素晴らしい卒業式に皆さんでしてください。期待しています。

～卒業記念品ありがとうございます～

卒業記念品として「テント」２張りが届きました。テントは、体育大会、部活動、地域の行事などで使わせていただきます。３年生のみなさん、保護者の皆様ありがとうございました。大切に使わせていただきます。

